管網計算

土木・建築設計計算　SUCCES

エネルギー位法によって、配水管網の各場所における動水位や流量、流速、動水勾配などを計算します。多点注入、ポンプによる増圧、減圧が可能です。平均流速公式はヘーゼン・ウィリアムスとウエストン公式に対応しています。各種損失の考慮方法として、管路ごとに損失係数を入力する方法と、全管路に摩擦損失の10%を考慮する方法が選択可能です。

製品特長

プログラムの詳細

▶多点注入が可能

二つ以上の注入点をもつ配水管網の解析が可能です。さらに、動水位の複数設置や流入水量の複数指定も行えます。

▶ポンプ（増圧、減圧）が可能

管路内にポンプを設置できます。減圧も可能で、増減圧水頭データを複数設置することが可能です。

▶簡単なデータで済む

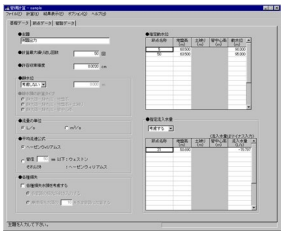
エネルギー位法を採用しているため、節点データ、管路データ等を指定するだけで自動計算されます。仮定流量や閉回路等のデータは全く不要です。

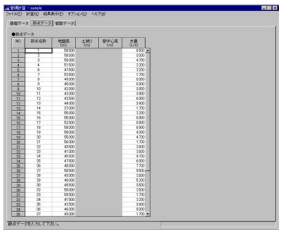
▶容易なデータ操作

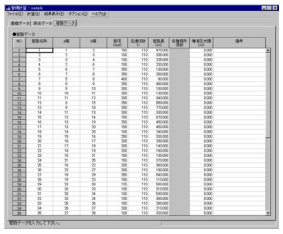
表形式デー入力の操作では、コピーや貼り付け等の操作が可能で、表計算ソフトのような操作性を実現しています。

▶豊富なデータチェック機能

データ入力の途中でプログラムを終了しても、そこまでのデータは自動的に保存されます。また、制限事項を超えたデータや水質障害が発生する行き止まり管は、計算前にプログラムが自動的にチェックします。







システムの適応範囲

- 節点数≦30,000
- 管路数≦60,000
- 指定動水位の個数≦500
- 指定流入水量の個数≦500
- 増減圧水頭の個数≦500
- 平均流速公式：「ヘーゼン・ウィリアムス」もしくは「ウエストン」

動作環境

※必要メモリ等はシステム環境によって異なる場合がありますのでご注意ください。

OS	Microsoft Windows 11,10 ※Windows動作保証の最新情報はこちら	ハードディスク	OSのシステム要件を満たし、問題なく動作する環境
メモリ	OSのシステム要件を満たし、問題なく動作する環境	ディスプレイ	1280×1024以上が表示可能なもの

情報サービス コンサルタント KTS
Knowledge Technology Science

※記載の内容は今後予告なく変更する場合がございます。
※記載の会社名・商品名は各社の商標もしくは登録商標です。